

# チョーライ病院向け病院運営・ 管理能力向上支援プロジェクト

2020年5月

## 1. プロジェクトは第2タームへ！

プロジェクトは、2020年5月11日から第2タームに入ります。第2タームでは、第1タームで実施した内容を実施して維持していただくため、短期専門家がフォローアップにチョーライ病院を訪問します。そして、第3タームでは日越友好病院(VJFH)の支援を目的としたプロジェクトが開始される予定です。

**第1ターム**

(2016.12～2020.5)

**第2ターム**

(2020.5～CRVJFH開院)

**第3ターム**

(VJFH開院～)

## 2. プロジェクト第1タームの概要

チーフアドバイザー 小原 博

当プロジェクトは、チョーライ病院及び円借款で建設されるチョーライ日越友好病院における医療の質を向上させることを目的に、2016年12月22日に開始されました。プロジェクトは3つの目指すべき成果(成果1:医療安全、成果2:院内感染対策、成果3:地方病院に対する指導能力強化)から成っています。各成果に対する主な活動は以下のとおりです。:成果1:医療安全を担う人材育成、多職種によるチーム医療、クリニカルパス、成果2: 院内感染対策を推進する人材育成、基本的な感染対策強化、医療器具感染対策、手術部位感染対策、抗菌薬適正使用に向けたコンサルタント育成、遺伝子解析が可能な人材の育成、成果3: 臨床教育のためのマニュアル・テキスト作成、省病院における医療安全・安全な患者搬送・感染管理の強化。

各活動はカウンターパートとの緊密な協力のもとに、PDM及びPOに沿って概ね予定どおりに進捗し、第1タームの指標はほぼ達成しました。マニュアルやテキスト類も多数作成されました。技術指導した内容は定着しチョーライ病院が独自に実施できる状態になっています。プロジェクト第1タームで得られた成果がチョーライ病院はもとより、チョーライ日越友好病院に生かされ、さらにはベトナム全土における医療の質向上に貢献することを期待します。



第1回DOHA研修  
(医療安全・院内感染対策 2018.8)



カウンターパートとの  
定期会合



病院幹部とプロジェクト  
進捗状況の共有

独立行政法人 国際協力機構(JICA)

チョーライ病院向け病院運営・管理能力向上支援プロジェクト

事務所: 10F, Block D, Cho Ray Hospital, 201B Nguyen Chi Thanh, District 5, Ho Chi Minh City, Viet Nam

Tel: 028 3620 5032 (直通) E-mail: chorayjica@gmail.com

ホームページ: <https://www.jica.go.jp/project/vietnam/044/>

### 3. 短期専門家(医療安全/看護管理)として訪問して

前プロジェクト長期専門家(医療安全/看護管理) 森山潤



医療安全本邦研修(2017.8)



品質管理部メンバーと(2019.10)

Xin chào!

私は2017年1月から2019年10月までプロジェクトの専門家として  
チョーライ病院で働いており、今回は2020年2月23日から3月7日  
に渡り、短期専門家としてフォローアップを行いました。カウンタ  
ーパートの皆さまを中心にプロジェクト活動を積極的に推進してい  
ただき、感謝申し上げます。プロジェクトを開始して、これまでの多く  
の課題がありましたが、皆さんが現場を変えようと頑張っている姿  
を見て、いつも励まされました。現在、プロジェクトで進められてい  
るクリニカルパスの作成の過程は日本の学会でも高く評価されて  
おり、今後電子カルテに移行する際の基礎となれば幸いです。  
現在、新型コロナウイルスが世界的に流行していますが、ベトナム  
の対応は素晴らしく、皆さんから学ぶことも多いです。プロジェク  
トは、第2タームに入ります。これまでのプロジェクトの活動及び成  
果が第2病院に貢献できるものになること祈念しております。  
皆さんと一緒に活動した日々は良い思い出です。Xin cảm ơn!

### 4. 短期専門家(感染管理/看護管理)として訪問して

前プロジェクト長期専門家(感染管理/看護管理) 黒須一見

私は2017年4月から2019年12月までプロジェクト専門家として  
活動させて頂きました。今回は2020年2月27日から3月18日の  
3週間、短期専門家として成果2の活動のフォローアップを行  
いました。

私に関わった2年9ヶ月では、チョーライ病院の皆様の努力によ  
り、手指衛生の遵守向上や医療関連感染率の低減など大きな  
成果を挙げることができました。

折しも、新型コロナウイルス感染症の流行期であり、チョーライ  
病院はベトナムでの第1例の患者受け入れを実施し、組織体  
制や治療など素晴らしい活動をされました。

感染制御部をはじめとして病院全体で一丸となって感染対策  
に取り組む姿勢が、今回の対策に活かたと感じています。

今回の成果を継続するとともに、ベトナム南部の下位病院へも  
取り組みを拡げてほしいと願っています。チョーライ病院のさら  
なる発展を期待しております。



院内感染本邦研修(2018.10)



手指衛生イベント(2019.10)

### 5. プロジェクト第1ターム終了にあたり

チーフアドバイザー 小原 博



チョーライ病院長らとテト前の記念撮影

私は2018年5月から2年間チーフアドバイザーとして仕事をしま  
した。チョーライ病院はベトナムを代表する病院で、多くの使命  
を担っています。チョーライ病院における医療の質を向上させ  
ることはベトナムの医療の質向上に直結すると考えています。  
日本との協力の歴史が長く、日越協力のシンボルとも云える  
チョーライ病院との協力に関与できたことは私にとって大きな  
喜びでした。同病院は新型コロナウイルス感染に対して、適切  
に対処したことも特記したいと思います。

2020年5月からプロジェクト第2タームが始まります。チョーライ  
病院の更なる発展とプロジェクトの成功を願っています。

プロジェクトをご支援していただいたすべての皆さまに感謝申し上げます。